台でウロコ取り対

平口社長は「真の意味

する人気シリーズ「全

に刺身スライスを量産

台で対応していたが、

最新機種受注伸びる

ンスタ販売

入ができる。 しかない作業場にも納 上は一尾8点から下

た。限られたスペース ム化を同時に実現し いる。機能強化とスリ

魚から小型魚までこれ を明らかにした、大型

場の省力化を手助けす

材不足に苦しむ現

揃えるフィレスタ販売 る、多数の水産機械を ㈱(平口克美社長)が ロコ取り機」の最新型 一台で対応可能な「ウ 当に幅広だ。従来も一 できる魚のサイズは本 は30~40%までと対応

近くリリースすること 注台数が順調に伸びて (FGP-N型) の受 定程度のサイズには一

ウロコ取り機の最新機種「FGP-N型」

る。 コンパクトになってい 従来機種に比べ約40% 深める。本体は幅75 ×高さ1900 ごと、 0 三 × 長さ 1050 三 仕上がった」と自信を でオールマイティーに もともと使用する水 にも改めて注目した 職人でも一分に60枚切 が前後のフィレーやロ 前後、大型機種なら50 い。従来機種なら25世 自動刺身スライサー」 型機種の場合、熟練の インに対応できる。 昨年デビューした大

たものを最新機種では 量が低く抑えられてい ろ、一分で300枚量 り取るのが限界のとこ

さらに絞り込んで一分 た。前世代から価格が 当たり12~18以にし 産する。機械の外に出 置くだけでよく、機械 た「ジグユニット」に

うれしい。人手を要す 据え置かれているのも でがすべて自動だ。 らカット、取り出しま の内部への取り込みか

動化に貢献する。 るウロコ取り作業の自 由自在に調節。機械だ 切る角度や厚みも自

全自動スラ イサー人気

から要求された規格に

フィレー(三枚おろし) やロイン(四ツ割リ) 下処理を終えた魚の で、導入を進める企業 のニーズが高まる中 スができる。産地加工 きっちり合ったスライ



[F07-5] 「全自動刺身スライサー」の大型機種